

平成26年度 第1回上三川町地域公共交通会議 議事概要

- 1 開催日時 平成26年6月11日（水） 午後1時30分～3時00分
- 2 開催場所 上三川町役場 3階 中会議室
- 3 出席者 会長ほか委員10名（うち代理出席者3名、随員1名）

議事要旨

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 報告事項（1） 上三川町地域公共交通に関するアンケート調査結果について
資料1に基づき、アンケート調査結果を事務局から報告。

○主な質疑

委員：運行区域を広げて欲しいという要望があるようですが、その予定はありますか。

事務局：町民にアンケートを実施し、要望を考慮してデマンド交通実証運行を開始した経緯がありますが、今後、近隣自治体と広域的に連携が可能であるか研究していきたいと考えております。

委員：運行台数を増やす予定はありますか。また、近隣自治体とのデマンド交通の乗り継ぎについて予定はありますか。

事務局：現在、予約が満員になる便もあり、1日平均2人程度お断りしています。しかし、時間帯によっては予約に空きがある状態です。1台増車しますと公費負担が大きくなりますし、民業を圧迫してしまう面も考慮しますと、利用状況に大きな変化があるまでは、2台運行の現状維持で様子を見たいと考えております。また、広域連携につきましては今後必要となると思いますが、料金体系や運行体系の違いもありますので、すりあわせ等も含めて研究していきたいと考え

ております。

委員：路線バスについてのアンケートは何を目的としているのですか。

事務局：バスの運行路線によっては住民の意見等を県に報告する必要があるため、デマンド交通に関する調査と併せてアンケートを取りました。

(2) 上三川町デマンド交通「かみたん号」の利用状況について

資料2に基づき、平成25年3月の実証運行開始から平成26年3月までの利用状況を事務局から報告。

○主な質疑

委員：1日あたり目標乗車人数50人の設定根拠を教えてください。

事務局：実証運行開始前に近隣自治体のデマンド交通の利用状況を調査し、本町の運行内容を考慮し、1日あたり1台25人、2台で50人乗車を目標設定しました。

委員：1台の乗車定員は何名ですか。また、小学生の代表的な利用目的はなんですか。

事務局：定員は運転手1名を含めて5名です。また、小学生については学童保育やいきいきプラザ等までの利用が代表的です。

委員：運行車両を大きくして定員を増やす考えはありますか。

事務局：車両の大きさは、小回りのしやすさ等、運行の効率性にも関係してきますので、今後、本運行までに慎重に検討したいと考えております。

委員：高校生の通学等の需要はどのような状況ですか。

事務局：デマンド交通の朝の運行開始は8時からですので、高校生の通学時間帯とは一般的に合いません。利用登録については若い世代もありますが、基本的に高校生は自転車、路線バス、電車等を利用していると把握しております。

5 協議事項(1) 平成27年度上三川町地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

資料3に基づき、平成27年度(事業期間：平成26年10月～平成27年9

月)分の地域内フィーダー系統確保維持計画について事務局から説明。

○主な質疑

委員：1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性については、高齢者に限定した記載がありますが、高齢者等として対象を広くしたほうがいいのではないのでしょうか。

事務局：そのように修正します。

記載内容を一部修正後、全会一致で承認。

6 その他

今後のスケジュールについて事務局から説明。

7 閉会